

競技体験プログラム【キッズ】活動報告

1 日時

2023年2月18日（土） 18時25分から20時30分まで

2 会場

パロマ瑞穂アリーナ 第1競技場

3 プログラム名

ホッケー

4 講師（敬称略）

（一社）愛知ホッケー協会 永井 東一、井島光希（他4名）

5 活動内容

2回目の今回は、準備体操・ランニングの後、現役選手2名対アカデミー生6名でのウォーミングアップゲームを行いました。現役選手の上手なボールコントロールに翻弄されながらも、必死にボールを奪いに行き、ゴールする姿が見られました。

その後、前回の技術練習を活かし各学年3チーム、合計6チームに分かれ予選リーグ、決勝トーナメントのゲームを行いました。各チーム、リーダーの現役選手と相談しながら戦い方を決め、ゲームに臨んでいました。試合が進むにつれて、攻撃の選手、守備の選手、ゴールキーパーと役割が決められ、白熱したゲームが行われました。また、試合の合間には、空いている場所でパスやシュートを練習する姿が所々で見られました。

各コート一進一退の攻防で得点を奪うと、喜びの歓声が上がっていました。



現役選手のボールを奪いに行きます



試合前チームで円陣を組みます



各チームの結果が気になります



白熱したゲーム

競技体験プログラム【キッズ】活動報告

1 日時

2023年1月28日（土） 18時25分から20時30分まで

2 会場

名古屋市東スポーツセンター 第1競技場

3 プログラム名

ホッケー

4 講師（敬称略）

（一社）愛知ホッケー協会 永井 東一、安田 希成（他4名）

5 活動内容

まず始めに現役選手の試合を行う様子を見ながら、ホッケー競技のルール説明と解説をしていただきました。見学後、二人組に分かれ、ストローク（ボールを押し）とレシーブ（ボールを止める）の練習を行いました。普段手や足で直接ボールを扱うことの多い生徒たちにとってスティックを使ってボールを操作することは難しく、慣れるまでに少し時間がかかりました。

次のドリブル練習では、左手をうまく動かしながらボールを意図する方向に動かせるように繰り返し練習しました。「相手選手を意識し、必ず顔を上げるようにしよう。」というアドバイスを受け、視野の確保にも気をつけました。

最後は4対4のスマールゲームを行いました。それまで教わったボールを「止める」、「押し出す」、「運ぶ」ことを生かし、どのチームもゴールを目指して一生懸命プレーしていました。次回はさらにスティックでのボール操作に慣れ、プレーの幅を広げていけるように頑張っていきましょう。



選手によるデモンストレーション



2人組でのパス練習



ドリブル練習の様子



4対4のミニゲーム